

オリンピック・パラリンピック ボランティア

東京都、オリンピック・パラリンピック大会組織委員会

オリンピック・パラリンピック大会組織委員会は、9月26日、2020年の大会を支えるボランティアの募集をインターネットの特設サイト等で開始した。

大会ボランティアの活動分野と募集人員

- ・案内 16000人～25000人
観客や大会関係者の案内、チケットの確認等のサポート
- ・競技 15000人～17000人
競技に必要な備品の管理、競技運営等のサポート
- ・移動サポート 10000人～14000人
大会関係者等を車に乗せて移動のサポート
- ・アテンド 8000人～12000人
外国語で要人を接遇、選手のインタビューをサポート
- ・運営サポート 8000人～10000人
ボランティアの活動をサポート、競技会場や選手村でのサポート
- ・テクノロジー 2000人～4000人
通信機器の貸し出し、競技会場で結果の入力や表示
- ・ヘルスケア 4000人～6000人
応急セットを持って会場内を巡回、けが人、病人の搬送
- ・メディア 2000人～4000人
記者会見の準備、大会を記録するための写真や動画の編集のサポート
- ・式典 1000人～2000人
表彰式での選手の案内、メダルや記念品の運搬等、運営のサポート

都市ボランティア

20000人

東京都が募集する。空港や主要駅で交通、観光案内等を担当する。

○大会ボランティアは12月上旬、都市ボランティアは12月5日正午まで募集を受け付ける。

○応募条件は、2020年4月1日時点で18歳以上であること。

東京オリンピック大会ボランティア今後の流れ（予定）

2019年 2月 説明会や面談等、オリエンテーションを開始

2019年 9月 採否を決定、通知

10月 基礎知識を習得するための研修を開始

2020年 3月 役割や会場を通知

4月 リーダー候補への研修、役割別の研修

5月 ユニホーム等を支給

6月 会場別の研修

7月 7月24日 東京オリンピックの開会式